

さぬき野

かがやくけん、かがわけん。

香川県

2023 No.80

春

イチゴハンターよ、香川へ



特集
金丸座は、春を待つ。

知事対談
ワコール女子陸上競技部アドバイザー 香川県知事
福士 加代子 × 池田 豊人

ヒト×モノ 讃岐デザイン
讃岐の技を世界のアートへ



「香川に移り住む人の、最初の友だちに」

移住支援団体たかまつ「IJU」 若林 友美さん

次女と。「隣の香川には以前から親しみがありました。海も山も街もあり、10年以上住んだ今も飽きません。瀬戸内国際芸術祭は毎回楽しみ。」

「IJU」は、移住や転勤で香川県に引っ越して来た子育て家族の、交流活動を行う任意団体。代表を務める若林さんも、2011年、結婚を機に隣の徳島県からやって来た。ゼネコン勤務の夫は、数カ月単位で単身赴任することが多い。そのため長女が生まれると若林さんのワンオペ育児が増えた。親戚も友人もない土地で不安を抱え、高松市男女共同参画センターが企画する「転勤者やさぬき人のはじめまして講座」のイベントに参加。そこで「私と友だちになりましょう」と話しかけてくれた地元女性との交流が始まり、毎日が晴れやかになった。そんな自身の経験や身近な生活情報をブログで転入者に向けて発信すると、想像以上に大きな反響があった。そこで「今度は私が、最初の友だちになれば」と、2015年頃から転入女性が集うランチ会を催し、2016年、団体立ち上げのきっかけとなった子ども連れメイク講座を開催。その時には10家族が集まり、回を追うごとに参加者が増えた。活動の趣旨を拡大し「IJU」の立ち上げを決めたのは、次女を出産した後の2017年。交流会、趣味のまち歩きなどを通して、友だちを増やしながら香川暮らしの楽しさを知ってもらおう、というのが目的だ。「転入後、一歩目を踏み出す場所が



移住支援団体たかまつ「IJU」代表
若林 友美さん

徳島県生まれ。夫は岡山県出身。現在はNPO法人子育てネットひまわりの事務を担い、まちかど漫遊帖市民ツアープロデューサー、たかまつ移住応援隊移住リーダーも務める。



「IJU」は、若林さんを含め数人で協力してイベントを企画運営。「こんな会を探してました、と言われると嬉しい。」



「みんなどうしてる？移住妻・転勤妻の働き方交流会」での講義の様子。

分らない誰かの、孤独な期間を短くしたい。楽しい場所や人とのつながりの橋渡しができる。家事と子育てでパートタイムの仕事の合間を縫って行うボランティア活動なので、家族に過度な負担のない範囲で行い、生活とのバランスがとれた地域貢献を目指している。「転入の経験をベースにポジティブに社会と関わることができ、自分の居場所づくりにもなりました」という若林さん。これからも最初の友人になるべく、香川に来る人を応援し続ける。

自身が切実に欲しかった子育て家族目線の地域情報を、交流会で配布している。

香川に住んで
はじめたこと



赤い羽根共同募金助成事業として、転入者と地域の人の交流「まち活たかまつ」を企画運営。

「IJU」は、移住や転勤で香川県に引っ越して来た子育て家族の、交流活動を行う任意団体。代表を務める若林さんも、2011年、結婚を機に隣の徳島県からやって来た。ゼネコン勤務の夫は、数カ月単位で単身赴任することが多い。そのため長女が生まれると若林さんのワンオペ育児が増えた。親戚も友人もない土地で不安を抱え、高松市男女共同参画センターが企画する「転勤者やさぬき人のはじめまして講座」のイベントに参加。そこで「私と友だちになりましょう」と話しかけてくれた地元女性との交流が始まり、毎日が晴れやかになった。そんな自身の経験や身近な生活情報をブログで転入者に向けて発信すると、想像以上に大きな反響があった。そこで「今度は私が、最初の友だちになれば」と、2015年頃から転入女性が集うランチ会を催し、2016年、団体立ち上げのきっかけとなった子ども連れメイク講座を開催。その時には10家族が集まり、回を追うごとに参加者が増えた。活動の趣旨を拡大し「IJU」の立ち上げを決めたのは、次女を出産した後の2017年。交流会、趣味のまち歩きなどを通して、友だちを増やしながら香川暮らしの楽しさを知ってもらおう、というのが目的だ。「転入後、一歩目を踏み出す場所が

香川県情報誌
さぬき野 2023 春
No.80

香川県に関する問い合わせ

香川県広聴広報課 〒760-8570 香川県高松市番町4-1-10 TEL087-832-3019
香川県のホームページ <https://www.pref.kagawa.lg.jp/>
さぬき野のページ <https://www.pref.kagawa.lg.jp/kocho/koho/sanukino.html>
香川県東京事務所 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3都道府県会館9階 TEL03-5212-9100
香川県大阪事務所 〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋1-18-24クロスシティ心斎橋4階 TEL06-6281-1661

多言語電子書籍でもご覧いただけます。
無料アプリ「カタログポケット」をインストールして「さぬき野」で検索してください。

iOS



Android



かがやくけん、かがわけん。

香川県



さぬきひめが、イチゴハウスで待っている。

決して大きな産地とはいえないが、自慢できるイチゴがある。最新の独自技術で育てる、香川県オリジナル品種「さぬきひめ」だ。香川に来たらイチゴ狩りで、その果実を摘み取りそのまま口に運ぶ幸せを体験して欲しい。甘い香り漂うハウスの中では、老若男女、誰もが夢中のイチゴハンターになる。

※流通・販売段階では「さぬきひめ」と表示しているが、登録品種名は「さぬき姫」。

とろける果肉に、たっぷりの甘い果汁。 オリジナルのご当地品種。

イチゴは、昭和の時代からずっと人気の果物だ。近頃は、1粒1000円以上する高級品があり、春先のスイーツショップには工芸細工のように手のこんだイチゴスイーツがずらりと並ぶ。しかし、イチゴそのものを最もぜいたくに味わうなら、イチゴ狩りに勝るものはない。

店頭に並ぶイチゴは、完熟より前に収穫し、保存性を高めるのが一般的だ。しかしイチゴ狩りなら、甘味が増し、果肉が柔らかくなった完熟が食べられる。もともと品種としてその二つに秀でている「さぬきひめ」は、いっそうおいしいイチゴ狩りを堪能できる。



さぬきひめは、香川県農業試験場の旧三木試験地(木田郡・三木町)で生まれ、2009年に品種登録された。特長は、糖度が高く果汁が多いこと。その甘さは上品で爽やか、たっぷり果汁を含んだ果肉はふわりとして「口の中でとろける」という表現がぴったりだ。大きく丸みがあり、艶やかな赤色で、食味だけでなく見た目もよく、全国のご当地ブランドイチゴの中でも高い完成度を誇っている。

栽培にも特徴がある。全国では2〜3割程度とされるイチゴ高設養液栽培が、香川では9割を超え、独自の進化も遂げている。

高設養液栽培は農業用ハウス内に棚を設け、棚から実をぶら下げて栽培するので、日光が全体に当たって、大きく育ち色づきがよい。また、水と肥料を混ぜた培養液をチューブで定期的に与える安定した管理で、品質のバラつきも抑えられる。香川のイチゴ狩りはおいしい上に、高設栽培で空中に浮いたイチゴの写真映えを狙うのも、機械好きなら栽培システムを観察するのも楽しいはずだ。

さぬきひめの出荷は大阪の市場が中心となっている。その関西では大変な人気を博し「採れたてはどれほどの味だろう」とイチゴ狩りに来る旅行者もいる。

冬から春の香川に来たら、イチゴハンターにならずには帰れない。

進化形のイチゴ 高設養液栽培「らくちん栽培」

腰をかかめず立ったまま作業ができる「らくちん栽培」は、香川大学、JA香川県、四国電力グループ、香川県などが共同で開発した進化形のイチゴ高設養液栽培だ。ハウス内の温度や光合成を促す二酸化炭素の供給量、日射量に比例して行う養液の調整などをコントローラーで一括管理。管理マニュアルの共有が徹底され、パソコンやスマホでの遠隔操作も試みられている。この栽培法が、香川のイチゴを常に高品質に保っている。





森のいちご

バーチャルイチゴ狩りも
アミューズメントが
あふれる



スカイファーム

実直な農園の、質の高い実りを
手作りクレープ&パフェも美味



スカイファーム
代表取締役
川西 裕幸さん

スカイファームは25年前に創業したイチゴの農業生産法人。近隣の子どもの要望に応えハウスの一部を開放したところ、想像以上の反響があり「もっと多くの人にこの体験をして欲しい」とイチゴ狩りを始めた。

味に深みを増す乳酸菌を液肥に加え、ハウス内の温度を上げすぎずにじっくり成熟させて、さぬきひめや香川県が開発に携わった「よつぼし」も育てている。

「品質にこだわって栽培する自慢のイチゴ。熟す度合いによって、それぞれのおいしさが異なります。これぞというものを採って食べ比べてください」(代表取締役/川西裕幸さん)

フレッシュなイチゴたっぷりのクレープやパフェなども人気があり、イチゴ狩りのオフシーズンとなる夏場の土日には、イチゴソースを使ったかき氷、スムージーなどの販売を行う。

高松市街地から車で20分ほどの立ち寄りやすい場所にあり、宿泊施設とタイアップし、イチゴ狩りつき宿泊プランが発売されることもある。



森のいちご
代表取締役
本田 龍さん

森のいちご代表取締役の本田龍さん一家は、イチゴ作りのために、大阪府から移住して来た。「さぬきひめは特に、香りも甘味の質も完熟するとガラツと変わります。最高の瞬間を食べてほしい」と熱く語る。①艶やかに光っているもの ②ゆっくり熟れた赤すぎないもの ③実の上部が裂けたもの、が本田さんのお薦め。③は熟れすぎと見なされ市場には出回らない、イチゴ狩りならではの味わい。このひび割れを「エンジェルリング」と名付け来場者に薦めている。

イチゴ狩りの時間は、40分、60分に加え、スピード勝負の5分、ぜひたくさん150分の4つのプランがある。ウェブ上では「バーチャルいちご狩り」も展開。「イチゴを中心に、家族や仲間だけでワイワイ盛り上がる場にした」という思いが、随所にあふれている。当日のうどん店のレシートを見せると適用される「うどん割引」など、ユーモアたっぷりの割引やコンテンツもあるので、ホームページをチェックしてから訪ねたい。



スマホやパソコンでできる「バーチャルいちご狩り」。画面のイチゴをタップしてそのまま購入もできる。



お土産イチゴも。森のいちごのある三木町は、昔からのイチゴ産地にして、さぬきひめ生誕の地。



イチゴのスムージーは甘さひかえめ。夏も販売する人気商品。

和菓子店に作ってもらう、いちご大福。



うどん用小麦「さぬきの夢」で作るもちもちクレープ生地と、新鮮イチゴのハーモニー。



パフェは、こぼれ落ちそうなほどイチゴがたっぷり。

森のいちご
香川県木田郡三木町上高岡1611
TEL087-890-3035



会いにきてね!

園内にはヤギやウサギなどの動物がおりイチゴのヘタをあげて触れあうことができる。



イチゴのヘタをくださいね!

スカイファーム
香川県高松市飯田町656-1
TEL087-881-5256



がつこうのイチゴ園財田上
スマート農業のハウスに
レトロな昭和の教室が出現



がつこうのイチゴ園財田上
杉本 康彦さん

廃校になった小学校の校庭にあるイチゴ園。受付は「職員室」と名付けられ、昭和時代の教室を模した懐かしい雰囲気のスเปースもある。イチゴ狩りの後は、職員室で買ったイチゴアイスを手にとり、写真を撮る人も多い。「学校のしつらえはスタッフ全員でDIYしました。イチゴあめやイチゴジャム作りなど、休日には来園者参加型のイベントを定期開催しています」と、責任者の杉本康彦さん。ベビーカーや車椅子に対応した棚の間隔が広い区画もあり、来場者に優しい。

一方で、最新式スマート農業の場という側面もある。園を経営しているのは農業機械メーカー。そのショールームの役割も兼ねており、広大なハウス内でAIを駆使した先端機器での栽培管理が行われ、おいしいイチゴが豊かに育つ。糖度計も常設され、採ったイチゴを計測し自身の目利きを確認できる。金刀比羅宮から車で20分ほど。山あいにあるイチゴ園はレトロとハイテクの同居が面白い。



道の駅滝宮 いちご農園(まつもと農園)
さぬきひめ熱がアツい
イチゴ産地の道の駅でお土産も



道の駅滝宮 いちご農園
(まつもと農園)
佐藤 智美さん

「うどんといちごの郷」の看板を大きく掲げる「道の駅滝宮」にある農園。近隣は古くからのイチゴ産地で、さぬきひめが誕生した時、その味に感動し「私たちの手で全国に売り出そう」と、農家が結束して他品種から乗り換えたと、さぬきひめへの思いが強い地域だ。イチゴ狩りも、さぬきひめオンリー。

道の駅という場所がら、中国・関西方面からの団体客が多く「スーパードリフト」にきた、という遠方からのお客さまもいるので、期待以上の味を目指し、心をこめて栽培しています」と責任者の佐藤智美さん。コロナ禍の休園時に栽培の研究を重ね、より自信のあるイチゴになった。来場者の8割ほどがピーター。農園で緑に触れて癒やされるのも、また来たる理由では、と佐藤さんは感じている。



イチゴ狩り、楽しいなあ!

採ったイチゴの糖度比べをしてみよう。

思わず着席したくなる昭和風の教室。



イチゴの花の受粉にはミツバチが活躍。



受付のスタッフが、上手なイチゴの採り方をガイドしてくれる。



「別腹」でアイスとシャーベットを。お土産にはジャムも。



「ショップ綾川」ではお菓子を販売。讃岐銘菓と綾川町産さぬきひめがコラボしたおまんじゅうも。



道の駅滝宮 いちご農園(まつもと農園)
香川県綾歌郡綾川町滝宮1578
TEL087-876-3361

※イチゴ狩りは予約制で、制限時間内は食べ放題。営業期間は5月頃までが目安。施設によって異なるため詳細はホームページなどで確認を。



金丸座は、春を待つ。

琴平町での「こんぴら歌舞伎」の開催が見送られて4年目。舞台となる金丸座も、歌舞伎のにぎわいを待ちわびている。

本当なら、香川の春は歌舞伎で彩られる。毎年4月に開催されていた「四国こんぴら歌舞伎大芝居」は、1985年（昭和60年）から2019年（令和元年）まで、旧金毘羅大芝居「金丸座」を舞台に35年間続けられており、多くのファンが訪れる春の風物詩となっていた。しかし2020年以降、コロナ禍の影響により開催を断念しており、今年も開催が見送りととなった。金丸座は、4年目となる静かな春を迎えている。

金丸座が建てられたのは今から200年近く前の1835年（天保6年）。現存する日本最古の芝居小屋である。仕掛けを動かすのも、桜吹雪などの演出もすべて人力で、当然ながら空調は効いておらず、観客は狭い席に座って観劇することになる。防音設備もないため、外で鳴っているウグイスの声が聞こえるほどである。しかし、そこそが江戸時代の歌舞伎の姿。まるでタイムスリップしたような感覚が喜ばれて、全国から観客が押し寄せるようになった。そして、歌舞伎役者も、昔のままの姿を残す金丸座での公演を楽しみにしてくれた。こんぴら歌舞伎復活のきっかけとなった3人の立役者、二代目・中村吉右衛門、二代目・澤村藤十郎、十八代目・中村勘三郎をはじめ、四代目・坂田藤十郎、二代目・松本白鸚、十三代目・市川團十郎、七代目・尾上菊五郎、十五代目・片岡仁左衛門など、そうそうたる顔ぶれが出演している。こんぴら歌舞伎は、当代の千両役者が集う公演でもあったのだ。

足かけ25年に渡り、裏方として携わってきた琴平町観光商工課の高嶋豊課長は「ここでしか体験できない感動を何よりも大切にしてきた」という。可能な限り江戸の情緒を再現するために、金丸座の前庭では、仮設の店舗に昔ながらの装飾を施して、風情を損なわないようにしてきた。小屋の中に興ざめする現代的な音が入らないように、周辺との協力も徹底している。また、地域のボランティアの献身も開催を支えてきた。琴平町商工会青年部やお茶子として裏方で支える方々のほか、普段の日は、金丸座のボランティアガイドが観光客にこんぴら歌舞伎の魅力伝えていく。ガイド歴18年の篠原忠彦さんも「来年の開催を信じて、案内に思いを込めている」という。役者にも、観客にも、地域にも愛されているこんぴら歌舞伎である。

門前町として栄えてきた「こんぴら」が誇る歌舞伎の文化。その火を消さないために、すでに琴平町は次回公演に向けての準備を進めている。来年こそ、きつと。金丸座は、歌舞伎の春を待っている。

正式名称は旧金毘羅大芝居で、金丸座の愛称は明治33年につけられた。昭和47年から4年をかけて現在の場所に移築復元。何度も映画やテレビ番組のロケ地になっている。





香川はわたしの パワースポット

ワコール女子陸上競技部
アドバイザー

福士 加代子

1982年青森県生まれ。高校から陸上を始め、2000年にワコール入社。2002年に3000mと5000mで当時の日本新記録をマーク。10000mでも日本選手権6連覇を果たすなど、「トラックの女王」と呼ばれた。ハーフマラソンでは2006年に当時の日本新記録を樹立。マラソンでは2013年の世界選手権モスクワ大会で銅メダルを獲得。日本の女子陸上選手で初めてオリンピック4大会連続出場を果たしたほか、世界選手権は5大会出場するなど日本女子長距離界の第一人者として活躍。2022年第一線を退く。現在は、ワコール女子陸上競技部のアドバイザーとして指導も行う。



笑って走れば福来たる駅伝 in 香川

笑顔がトレードマークの福士さんが手がける駅伝大会。トークショーや飲食店も出店。会場に来た人みんなが笑顔になれる大会。

【開催日時】4月1日(土)10時30分スタート
【場所】屋島レクザムフィールド
※詳しくは大会公式サイトをご覧ください。



知事 「トラックの女王」と呼ばれた福士加代子さんは、マラソンにも挑戦し、2013年の世界選手権モスクワ大会で銅メダルを獲得。また日本女子陸上選手として初のオリンピック4大会連続出場を果たされました。日本女子長距離界の第一人者として走り続けてきた福士さんに、本日は香川県との思い出や4月1日に香川県高松市で開催されるランイベントについてお話を伺います。まずは、引退後のランイベント開催地に香川県を選んでいた背景がどうございますか。

香川は、その当時、屋島にある四国電力の研修所で毎年合宿をしていました。全国の実業団から選手が集まってきたて寝泊まりし、屋島競技場でトラック練習をしたり、屋島の上を走ったり。2001年には人生初の日本記録をジュニアの3000メートルで出したのですが、それも香川県での記録会でした。2006年には「香川丸亀国際ハーフマラソン大会」で日本新記録をマークし優勝することができました。私にとって、香川は10代の頃からのパワースポットなんです。**知事** どのくらいの期間、屋島に滞在なさったのですか。

香川は食べるものが多い！瀬戸内海の魚はもちろん、野菜も卵も肉も何を食べてもおいしくて、食に恵まれたパワースポットです。仲良くなった方の実家が女木島にあるので、朝ご飯を食べに連れて行ってもらったこともあります。みそ汁の味が忘れられません。**知事** 香川県でたくさんネットワークを作られたんですね。**福士** そうなんです。香川県には走る目的以外でも、しんどくなると友人たちに会いに来ます。ここで元気をもらえたおかげで、20年走り続けてこられたと思っています。荒々しい青森の海もいいのですが、香川県の海は穏やかで、見ているだけで心が落ち着きます。何より人が優しい。私の周りには芯が通る自分を持っている人が多く、明るくて仲良くなると皆さんよく笑う印象があります。**知事** そうかもしれませんね。晴れの日も多く、穏やかな気候のせいでしょうか。面積は日本で一番

笑福対談

FUKUSHI KAYOKO 福士 加代子
IKEDA TOYOHITO 池田 豊人

笑顔のリレーで香川を元気に！

狭い県ですが平野部の割合が多く、野菜や果物の農産物にも恵まれています。もちろん瀬戸内海の海の幸にも恵まれ、オリーブで育てたオリーブハマチや讃岐三畜という牛や豚や鶏も絶品ですよ。工芸品も良いものがある、例えば屋島の近くには世界的な銘石庵治石の里があります。また漆芸も盛んで、高松市の市街地には工芸高校や漆芸研究所があります。

福士 漆ですか、いいですね。それでトロフィーやメダルを作ったりいいでしょうね。

知事 非常に手間がかかるものなので、トロフィーは大変かもしれませんが、丸いメダルは可能性が

ありますね。そういえば、高松市のベイエリア、サンポート高松で開催されているトライアスロンでは漆塗りのメダルが授与されたんじゃないかな。

福士 それいいですね。漆のメダル、私もぜひ実現したい。トライアスロンは見えて楽しいですね。お祭りみたいで盛り上がりがあります。今回、屋島レクザムフィールドで開催する「笑って走れば福来たる駅伝」、略して「笑福駅伝」もお祭りのように楽しい大会にしたいと思っています。知事は走ったりなさらないのですか。

知事 早歩き程度ですが毎朝3キロ走っています。**福士** 「笑福駅伝」でぜひ走りましょう。私は引退

してからは、ほとんど走っていないんですよ。私も知事に負けないよう、

笑顔の香川で 福招く！



香川県知事 池田 豊人

もちろん応援団も大切です。現役時代は仲間の応援が多いと、それがモチベーションになって、良い成績が出ていました。競技が終わってから、みんなが盛り上がりたかったので、その楽しみが最後の頑張りになっていましたね。優勝できず、転んだことも何度もありました

が、そのおかげで自分をさらけ出せるようになりました。「これが福士加代子なんだ」って、自分が愛おしくなり、恥ずかしさがなくなりました。もう二度と走りたくないと思ったこともたびたびありましたが、完走しないとやめられないと思って走り続け、今は楽しい人生です。

知事 ご自身の著書「福士加代子」を読んでもそうですが、福士さんはありのまま闘って笑顔が輝いているという印象があります。本日は私も福士さんの自然体の笑顔にたくさん元気をもらいました。やはり笑顔は元気のヒケツ。笑顔の香川県に、福士さんをはじめ多くの皆さんにお越しいただきたいと思います。香川県の元気に笑顔のためにも、今後ともよろしくお願いたします。本日は貴重なお時間の中ありがとうございました。まずは「笑福駅伝」の成功を目指して、ラストスパイトですね。



組手障子の文様を生かした「組手長トレイ」とコースター。同様の升形の容器には、小物を入れても粋な演出となる。



讃岐の技を 世界のアートへ

森本佳瑛 × 伝統工芸

伝統工芸の技を掛け合わせた作品で、
新たな魅力を世界に発信する「TASUKI-Int. (タスキインターナショナル)」。
歴史的な文様や色を世界が称賛するアートへ昇華させ、
リレーの櫓のように伝統の技を次世代につなげたいと願う。



木組みの強度を生かした椅子は讃岐のり染とのコラボ作品。



伝統の文様を新たな視点で楽しめる万華鏡。



基本型を身につける「守」、型を越え個性を発揮する「破」、舞台を変えて活躍する「離」。「守破離」を信条に伝統工芸の技を違うフィールドで輝かせる。写真はイヤリング。

かつて神戸や岡山のアパレル業界で活躍していた佳瑛さんは、香川県の伝統工芸

「組手障子」を手掛ける森本建具店の森本隆さんと出会い、木組みの素晴らしさを知る。布の世界しか知らなかった佳瑛さんにとって、木を素材とする「組手障子」の技は新鮮で興味深いものだった。やがて隆さんと結婚し、建具の中に精密に作り込まれた文様を組み込む仕事「葉っぱ入れ」を担当するようになる。この素晴らしい技を残すにはどうすればいいのかと考えると、既存の品にはないアイデアがひらめくのだが、古参の職人さんたちはなかなか耳を傾けてくれない。それでも、佳瑛さんのデザインした組手障子が次々と賞を取り、3年後には一目置かれる存在となる。そこで、隆さんと共に文具やハンドバッグ、アクセサリなど組手の技を使ったさまざまな品を生み出していった。

「讃岐ざんまい」が立ち上がった。伝統工芸の技を生かしコラボすることで、今の暮らしに合った品物を送り出そうという職人集団だ。香川県は小規模な生産地のため、分業化が進まず工程の全てを手中に収めている職人が多い。アーティサントもいえる職人の一存で新たな試みを成功させやすい土壌があることが、このプロジェクトを加速させている。

「讃岐ざんまい」の活動の傍らで佳瑛さんは「TASUKI-Int.」を立ち上げた。組手障子や地域にこだわらず伝統工芸士の技を融合

漆器は食器というイメージが強いが食洗機が当たり前の暮らしにはなじみにくい。食以外の目的で生かせないかと考え「かんざし」として商品化。香川漆器の着に「讃岐の手まり」が揺れる。



「かがわビジネスモデル・チャレンジコンペ2020」に応募、最優秀賞に輝く。受賞を追い風に、いよいよ海外に打って出るというタイミングで、コロナ禍で足止めを余儀なくされる。その間はじっくりと試行錯誤を重ね、ようやく再スタートの時を迎えた。作品にほれ込む協力者も増え、伝統工芸というよりアートとしての評価が返ってきた。返ってきたという。現在はネット販売に頼るのではなく、オンラインでの展示会やワークショップを計画 중이다。佳瑛さんのグローバルなまなざしは、組手障子をはじめとした香川の伝統工芸界を、新たな世界に導くに違いない。



TASUKI-Int.
森本佳瑛 (本名: 理恵)

1962年岡山県倉敷市児島で誕生。1980年大阪モード学院に進学。1984年卒業と同時に神戸市の子ども服メーカーに就職。2002年岡山の制服メーカーに転職。2006年結婚により香川県へ。2020年TASUKI-Int.を立ち上げる。同年、香川県産業支援財団「かがわビジネスモデル・チャレンジコンペ2020」最優秀賞受賞。



10歳の頃にはすでに自分の服をデザインしていた。当時は母がそれを仕立ててくれたが、今は創り上げたアクセサリに合う洋服を自らデザインし縫い上げている。



TASUKI-Int.
香川県高松市番町2丁目17-8 TEL087-802-2593 不定休
<https://tasuki-int.com>

香川・愛媛 せとうち旬彩館

東京・新橋アンテナショップ

KAGAWA EHIME SETOUCHI SHUN SAI KAN

特産品ショップ、郷土料理、観光情報コーナーで香川の旬をぜひどうぞ。

おかげさまで20周年! **ありがとうございます。**

「香川・愛媛せとうち旬彩館」は、県産品の展示販売や郷土料理の提供、観光情報の発信を通し、県産品の販路拡大と知名度の向上、県のイメージアップを図ることを目的に、2003年3月25日に東京・新橋にオープン。そして、皆さまに支えていただき、今年3月、開館20年を迎えます。



【オープン初日】この日は、あいにくの雨でした。

この間、香川の魅力を多くの方に伝える拠点として、週替わりでの地元事業者による販売イベントや店舗外での出張販売による物産展の実施、また、レストランでの讃岐うどんや地元の旬の食材をおいしく仕上げたメニュー提供などにより、広く香川の魅力を伝え続け、「骨付鳥」や「あん餅雑煮」のファンも拡大しました。

また、コロナ禍での「里帰りの代わりに旬彩館に」など、香川にゆかりのある方々に懐かしさを届ける役割も担いました。おかげさまで20年。そしてまもなく、900万人目のお客さまをお迎えしようとしていることに心から感謝します。

これからも、皆さまのご期待に応えられるよう、魅力的な商品の導入や新メニューの開発、ワクワクするイベントの実施などに取り組んでまいりますので、引き続き、ご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます!

〒105-0004 東京都港区新橋2-19-10新橋マリビル1・2階
https://www.setouchi-shunsaikan.com
観光情報コーナー TEL03-3574-2028

新型コロナウイルス うつらない、うつさない

●発熱などの症状があるときは **県HPページID 18469**

まずは「かかりつけ医などの身近な医療機関」に電話で相談してください。

※どこに相談すればよいか分からないときは下記まで

「香川県新型コロナウイルス健康相談コールセンター」

TEL 0570-087-550 (専用ナビダイヤル)

●香川県内の新型コロナウイルスの **県HPページID 20977**

感染状況をご確認ください。

※県公式ツイッターやフェイスブックでも情報を発信しています。

※外出や旅行の前に、目的地の感染状況やお住まいの地域で出されているメッセージを確認してください。

香川での就職を応援するサイト

「ワクサポかがわ」がリニューアルオープン



香川県が運営している就職支援サイトが「ワクサポかがわ」としてリニューアルオープンしました。

「ワクサポかがわ」は香川県で正社員就職を目指す方に、企業、求人、インターンシップの情報提供、マッチング支援などを行うサイトです。

リニューアルしたことでより一層使いやすくなりました。例えば、履歴書の作成やコーディネーターの添削もウェブ上でできるようになりました。さらに、学生の保護者も会員登録ができるようになったことで、県内企業の情報をもっと詳しく知ることができ、県外に出たお子さんと一緒に企業研究ができます。

使いやすくなった「ワクサポかがわ」をぜひ、ご活用ください。

【会員登録方法】

下記URLにアクセス、または二次元バーコードを読み込めば、会員登録できます。

<https://www.wskagawa.jp/> ※会員登録は無料です。



【問い合わせ】ワークサポートかがわ TEL087-802-4700

かがわ暮らしのヒントが見つかる

広報番組を公開中



香川県の魅力を広く知ってもらうため、広報番組を制作しました。

取り上げたテーマは「移住」。番組では、ナビゲーターのmimikaさんが、実際に移住者のもとへ伺い、全国にある魅力あふれた地方都市の中から、なぜ香川を選んだのか? また「かがわ暮らし」の実情や魅力などリアルな声を聞きながら、移住のヒントを紹介していきます。

この番組の映像は県ホームページからご覧いただけます。映像を見てかがわ暮らしをもっと知りたくなった人はかがわ移住ポータルサイト「かがわ暮らし」もご覧ください。

【問い合わせ】香川県広聴広報課 TEL087-832-3023

かがわ移住ポータルサイト **かがわ暮らし**

番組の映像はこちら



うどん県×ヤドン「ヤドンパラダイス in 香川」 ヤドンのタクシーが県内を運行中!



©2023 Pokémon. ©1995-2023 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK Inc.

香川県とポケモンのヤドンとの新しいコラボ企画として「ヤドンのタクシー」が県内を運行しています。

「ヤドンのタクシー」はボディだけでなく、インテリアもヤドン仕様。車内のシートにはヤドンが描かれており、香川の伝統的工芸品とコラボした張子ヤドンがお客さまをお迎えます。

ヤドンと一緒に香川県を旅行してみたいか? ポケモンがデザインされたマンホール「ポケふた」を巡るプランと自由に観光地などを巡るプランもあります。

また、4月には綾川町にヤドン公園も開園予定です。ますます盛り上がるヤドンとのコラボから目が離せません。

【問い合わせ】(公社)香川県観光協会 TEL087-832-3379
特設サイト <https://yadon.my-kagawa.jp>
公式Twitter https://twitter.com/Udonken_Yadonbu



ふたたび心ときめく空の旅へ 高松空港国際線、運航中!



高松空港の国際線は、4路線(ソウル、台北、香港、上海)のうち、既にソウル線、台北線の運航が再開しています。ソウル線は週3往復(水・金・日)、台北線は週4往復(水・木・土・日)で運航中。さらに、香港線の定期運航も間もなく再開予定です。

また、高松空港の国際線をご利用の際、空港近隣の駐車料金が無料になるキャンペーンなども実施中。キャンペーンの詳細や最新の運航状況は高松空港のホームページなどでご確認ください。

あわせて旅行会社からも、就航地の魅力が詰まった、さまざまな旅行商品が販売されています。

高松空港の国際線をご利用いただき、心ときめく海外への空の旅をお楽しみください。

【問い合わせ】
香川県交通政策課航空振興室
TEL087-832-3143



県HPページID 香川県ホームページのトップページ上部にある「ページID検索」に番号を入力するだけで該当ページをご覧いただけます。

(注)掲載のイベントは、新型コロナウイルス感染拡大の状況によって、中止または内容に変更が生じることがあります。

夜桜が彩る「お庭の国宝」 栗林公園 春のライトアップ



約300本の桜が彩る、特別名勝「栗林公園」の春。見頃を迎える3月下旬から4月上旬には、10日間限定の「春のライトアップ」が開催されます。

栗林公園といえば、「一步一景」と称されるように、歩くたびに広がる多様な景色が魅力の一つ。春の夜には、さらに趣の違う絶景を堪能できます。

水面に映し出される桜、心躍る夜桜のトンネルなど、園内各所で演出される夢のような空間。光と影のコントラスト、松と桜が織りなす風景はまさに幻想的。期間限定で夜間に運航される和船に乗れば、普段見ることのできない情緒あふれる景観をゆったりと味わえます。

期間中の土・日曜日は、臨時無料駐車場もご用意しています。夜桜が彩る特別な時間を、心行くまでお楽しみください。

【問い合わせ】栗林公園観光事務所 TEL087-833-7411

<https://www.my-kagawa.jp/ritsuringarden>

※桜の開花状況によっては、開催時期が変更になることがあります。
※開園・和船に関する最新の情報は、ホームページでご確認ください。

おかげさまで10周年 かがわ物産館「栗林庵」



かがわ物産館「栗林庵」は3月27日に開館10周年を迎えます。

栗林庵は香川自慢の美味しい食べ物や工芸品など幅広い県産品を展示・販売しているアンテナショップとして、オープン以来県内外の多くの人に親しまれてきました。

10周年を迎えるにあたり皆さまへの「ありがとう」の気持ちを込めて感謝祭を開催します。感謝祭限定のお買い得商品「PREMIUM 10」などを取りそろえて皆さまの来館をお待ちしています。

10周年感謝祭 期間：2023年3月18日(土)～27日(月)

過期
PREMIUM 10販売、ニット製品サンプルセール
3月18日(土)・19日(日)
開催セレモニー(18日のみ)、さぬきひめフェア、浪花堂餅店出張販売、ランタニクスフラワーバイキング(19日のみ)
3月25日(土)・26日(日)
軒下マルシェ、「銘菓観音寺」など限定販売、県産品などが当たるアニバーサリー福引(ガチャガチャ形式)

【問い合わせ】一般社団法人かがわ県産品振興機構

かがわ物産館「栗林庵」TEL087-812-3155

香川県ホームページ

